



2021年4月15日

各 位

会社名 株式会社アウトソーシング
 代表者名 代表取締役会長兼社長 土井 春彦
 (コード番号：2427 東証第一部)
 問合せ先 取締役 副社長 鈴木 一彦
 経営管理本部 管掌
 電 話 03-3286-4888 (代表)

米国グアム California Pacific Technical Services LLC の子会社化に関するお知らせ

当社は、2021年4月15日開催の取締役会において、連結子会社であり国内サービス系アウトソーシング事業セグメントに属するアメリカンエンジニアコーポレイション（米国デラウェア州、代表取締役社長：ケネス・マーク・エクスタースティン、以下「AEC」）が、California Pacific Technical Services LLC（米国グアム、President：In Hui Yu-Healy、以下「CalPac」）を子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 持分取得の理由

当社グループでは、かねてより業績平準化による成長基盤の強靱化を掲げ、ボラティリティの高い製造系アウトソーシング事業とサイクルが異なる分野や、景気変動の影響を受けにくい政府事業等の公共系アウトソーシング分野への業容拡大を推進してまいりました。未曾有のコロナ禍においても、事業及び地域ポートフォリオ分散の取組が奏功しております。

AECは、日本全国の米軍施設を中心に、空調・電気工事サービスのみならず建設物や設備の改修・保全サービス等を幅広く提供しております。当社グループとのシナジーにより、米軍工事入札の要であるパフォーマンスボンド（履行補償保険）の枠を拡張し、信用力や実績などの優位性をいかして大口案件の受注につなげるなど、順調な事業拡大を進めてまいりました。

CalPacは、グアム及び周辺地域において、米軍、米国地方政府、通信業界を中心とした民間企業向けに、IT・弱電設備のシステム構築等を手掛けており、当地域におけるITインフラ事業のマーケットリーダーであります。当地域でITインフラサービスを提供できる小規模企業はわずかであり、2015年度から2019年度までの年平均成長率が、売上高16%、EBITDA61%となるなど、非常に高い成長性を有しております。

本件を通して当社グループは、中期経営計画にて成長戦略の重点施策である公共系アウトソーシング事業拡大に資するシナジーが期待できます。CalPacのグループインにより、AECでは、グアムでのIT・弱電設備市場への円滑な参入や業容拡大が可能になります。さらに、環太平洋地区の拡大、ひいては、はるかに市場の大きい米国本土での本格展開も視野に入れ、米軍施設向け事業の成長を加速することにより、当社グループの事業安定化と業容拡大の両立を図ってまいります。

2. 持分を取得する子会社（AEC）の概要

(1)	名 称	アメリカンエンジニアコーポレイション
(2)	所 在 地	229 South State Street, Dover, Delaware, USA
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 ケネス・マーク・エクスタースティン
(4)	事 業 内 容	国内サービス系アウトソーシング事業（公共関係）
(5)	資 本 金	200 千米ドル
(6)	設 立 年 月	1964年4月

3. 異動する孫会社 (CalPac) の概要

(1) 名 称	California Pacific Technical Services LLC
(2) 所 在 地	150 E. Harmon Industrial Park Road. Tamuning, Guam 96913
(3) 代表者の役職・氏名	President In Hui Yu-Healy
(4) 事 業 内 容	電気通信工事事業
(5) 資 本 金	2,925 千米ドル※
(6) 設 立 年 月	2000 年 6 月

※Members' Equity (社員資本であり株主資本に相当) の金額 (2019 年 12 月期末現在)

4. 取得持分及び取得前後の持分の状況

(1) 異 動 前 の 持 分	持分 0% (議決権所有割合: 0%)
(2) 取 得 持 分	持分 100%
(3) 異 動 後 の 所 有 持 分	持分 100% (議決権所有割合: 100%)

5. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2021 年 4 月 15 日
(2) 契 約 締 結 日	2021 年 4 月 15 日 (予定)
(3) 持 分 取 得 日	2021 年 5 月 1 日 (予定)

6. 今後の見通し

本件持分取得により、CalPac は 2021 年 12 月期第 2 四半期に当社の連結子会社となる見通しです。なお、本件による 2021 年 12 月期連結業績への影響は軽微であります。

<見通しに関する注意事項>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (2021 年 2 月 15 日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
当期業績予想 (2021 年 12 月期)	528,000	25,100	21,400	14,200	12,800
前期実績 (2020 年 12 月期)	366,711	14,337	9,143	4,088	3,324